

番 号  
平成 28 年 8 月 24 日

国土交通省  
九州地方整備局長 殿

住 所 福岡市西区元岡 744  
氏 名 九州大学技術シンポジウム事務局  
九州大学大学院 工学研究院  
三谷 泰浩 印

### 行事等に関する九州地方整備局名義の使用許可申請について

この度、下記により技術シンポジウム「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」を主催するにあたり、九州地方整備局名義の使用許可を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

### 記

#### 1. 行事等の目的

名 称 技術シンポジウム  
「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」

目 的 九州初の高速道路として植木 I C～熊本 I C間が昭和 46 年に開通してから 45 年が経過しました。今年 4 月には、東九州道の椎田南 I C～豊前 I C間が開通し、九州の高速道路は延長約 1,095km と、さらにネットワークが広がりました。また、1 日あたり約 75 万台が利用し、九州の社会・経済活動を支えて

います。

平成 28 年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

## 2. 名義使用期間

期 間 自 許可日から  
至 平成 28 年 10 月 28 日

## 3. 行事等の期間及び場所

期 間 自 平成 28 年 10 月 28 日  
至 平成 28 年 10 月 28 日

場 所 天神イムズ 9F イムズホール  
福岡市中央区天神 1-7-11

## 4. 使用する九州地方整備局名義

後 援

## 5. 九州地方整備局長賞の有無

無 し

## 「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」

九州初の高速道路として植木 I C～熊本 I C間が昭和 46 年に開通してから 45 年が経過しました。今年 4 月には、東九州道の椎田南 I C～豊前 I C間が開通し、九州の高速道路は延長約 1,095km と、さらにネットワークが広がりました。また、1 日あたり約 75 万台が利用し、九州の社会・経済活動を支えています。

平成 28 年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。

本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

### ■概要

\* 日 時：平成 28 年 10 月 28 日(金) 13:30-17:00

\* 場 所：天神イムズ 9F イムズホール（福岡市中央区天神 1-7-11）

\* 主 催：九州大学 \* 共 催：西日本高速道路(株)

\* 後 援：予定

国土交通省 九州地方整備局、（公社）土木学会西部支部

（公社）地盤工学会九州支部、（一社）九州橋梁・構造工学研究会

（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部

\* 参加費：無料

\* 収容数：400 名程度

\* 土木学会 継続教育(CPD)プログラム認定：3.0 単位

### ■プログラム

13:30～13:35 開会／挨拶

九州大学 副学長・大学院 工学研究院 教授 日野伸一

13:35～14:35 (60分)

①『ロジスティクスを支えるインフラの役割ー物流の歴史的変遷と、これからの課題ー』

流通経済大学 流通情報学部 教授 苦瀬博仁

14:35～15:05 (30分)

②『広域観光と交通インフラについて』

一般社団法人 九州観光推進機構 専務理事 事業本部長 高橋誠

15 : 05～15 : 25 休憩 (20分)

15 : 25～16 : 25 (60分)

③『九州地域のレジリエンス –インフラ整備・維持管理の視点から–』

九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター  
教授 塚原健一

16 : 25～16 : 55 (30分)

④『九州の高速道路について』

西日本高速道路(株) 執行役員・九州支社長 北田正彦

16 : 55～17 : 00 閉会／挨拶

西日本高速道路(株) 技術本部・技術環境部長 竹國一也

《敬称略》

## 理 由 書

九州大学と西日本高速道路(株) (以下、NEXCO 西日本) は、平成 21 年度に組織型連携協定を締結しました。九州大学の有する基礎研究成果(シーズ)と、NEXCO 西日本の有する市場(ニーズ)志向の技術経営力を結合して、共同研究等を通して高速道路をはじめとする社会基盤整備における新技術の開発や種々の連携活動を展開しております。その活動の一環として、毎年シンポジウムを開催しており、今年で 8 回目となります。

今年度のシンポジウムは「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」をテーマに、講演を行います。

招待講演として、物流や観光に交通インフラがどのように関わってきたか、また、今後はどのように活用すべきか、2名の講演者にご講演いただきます。

九州大学と NEXCO 西日本からは、交通インフラの整備による、地域活性化や防災への有効性などを講演する予定です。

貴局にご後援いただくことで、多くの方に本シンポジウムに参加していただくことができ、貴局管内である九州地域の交通インフラ活用の重要性について広く認識いただけるものと考えております。

以上の理由から、今回、後援を依頼させていただきたいと存じ上げます。

## 収 支 予 算 書

会議名：「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」

日 時：平成 28 年 10 月 28 日(金)

会 場：天神イムズ 9F イムズホール（福岡市中央区天神 1-7-11）

(支出)

項目		金額	
会場費	会場借り上げ	600,000	
謝金等	苦瀬 博仁 (流通経済大学 教授)	旅費等	45,000
		謝金	20,000
	高橋 誠 (（一社）九州観光推進機構)	旅費等	5,000
		謝金	20,000
その他	ポスター、チラシ	80,000	
	配布資料	100,000	
	CPD 申請料	6,000	
合計		876,000	

※金額は全て概算

(収入)

参加費無料

## 技術シンポジウム委員名簿

No	所属	氏名	職名	備考
1	九州大学	日野 伸一	工学研究院 社会基盤部門 教授	
2	九州大学	大塚 久哲	工学研究院 名誉教授	
3	九州大学	田中 敬二	工学研究院 応用化学部門 教授	幹事
4	九州大学	貝沼 重信	工学研究院 社会基盤部門 准教授	幹事
5	九州大学	三谷 泰浩	工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授	幹事
6	九州大学	佐川 康貴	工学研究院 社会基盤部門 准教授	幹事
7	九州大学	笠間 清伸	工学研究院 社会基盤部門 准教授	幹事
8	九州大学	前田 良刀	工学研究院 社会基盤部門 連携教授	
9	九州大学	福永 靖雄	工学研究院 社会基盤部門 連携准教授	
10	九州大学	板井 麻里子	工学研究院 社会基盤部門 テクニカルスタッフ	幹事

※ 添付すべき書類（着色の書類を添付）

- ◆ 押印された申請書
- ◆ 行事等の内容を示す企画書、実施要領等
- ◆ 九州地方整備局の後援等を必要とする理由
- ◆ 収支予算書
- ◆ 申請団体の活動を記した定款、寄付行為、その他団体の会則、規約等の書類
- ◆ 申請団体の役員名簿
- ◆ 局長賞の授賞がある場合はその審査を行う審査員名簿、賞状の文案